

開催100日前 県庁で残日計除幕式



県庁1階の県民ホールで開かれた日本文化デザイン会議開催100日前記念イベント

川、神山の四戸町長（神山町は代理）ら九人が幕を外した。残日計は今後、県庁玄関ホールに設置される。

イベントに先立ち、デザイン会議の実行委員会幹事会が県庁で開かれ、四市町の商工会議所やNPO法人の代表者ら約一

十人が出席。事務局からサポーターズイベント「にぎわい88」の実施状況などが報告された。

デザイン会議は「天水」をテーマに、「スポーツ天水」や「まんが天水」「音楽天水」など十七のシンポジウムなどが開かれ、建築家の黒川紀章さんやデザイナーのコシノヒロコさん、格闘家の藤波斗志さんら各界を代表する約百人が参加する。

十月十三日から三日間、徳島県内で開かれる「第28回日本文化デザイン会議（13日〜15日）」の開催100日前となった。

十月十三日から三日間、県庁一階県民ホールで記念イベントがあり、残日計の除幕式や主要プログラム発表などがあ

った。飯塚嘉門知事のあいさつに続き、マリ、クリスティーヌ議長が主要プログラムや出演者を発表。

この後、残日計（高さ二・一五メートル、幅九〇センチ、奥行き八〇センチ）の除幕式があり、知事やクリスティーヌ議長、分科会が実施される徳島、鳴門、吉野